

## H29公共事業事前評価調書

評価調書作成者 [ 道路保全課長 長井英治 ]

## 事業プロフィール

## 【 事業概要 】

事業名	国道212号 防災安全交付金(交通安全)事業
事業箇所	阿蘇市 黒川～内牧
事業担当課(室)	道路保全課
事業期間	平成30年度 ～ 平成34年度 ( 5年間 )
総事業費	1,000百万円 ( うち県費 406百万円 )
事業内容	無電柱化 延長1,500km
事業目的	<p>事業計画区間は、JR阿蘇駅前と内牧温泉を結ぶ主要な観光ルートとして利用されていることから、景観に特に配慮すべき区間であるが、沿道の電柱が景観を阻害している状況にある。</p> <p>また、国道212号は、第2次緊急輸送道路に指定されており、大規模災害時の輸送機能の確保は重要な課題である。</p> <p>このことから、無電柱化を実施することで、良好な景観の形成を図るとともに、緊急輸送道路の防災機能向上を目的としている。</p>

## 【 現況写真 】



(電柱が景観を阻害している状況)

当該箇所は、阿蘇くじゅう国立公園を縦断する主要な観光ルートとして利用されており、景観に特に配慮する必要がある。

沿道には、電柱が建ち並んでおり、阿蘇五岳や外輪山を眺める景観を阻害している。

## 【 検討状況 】

技術的難易度	一般的な技術で対応できる。
費用便益比	算定対象外(交通安全事業は、費用便益を算定するマニュアル等がない。)
事業比較  <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">           事業を実施しない場合や代替案を含めて事業実施についての比較検討を行った内容(ソフト対策も含む)         </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業を実施することで、良好な景観が形成され、観光客の満足度向上が期待できるうえ、大規模災害時の電柱倒壊を防ぐことができることから、事業実施の効果は高い。</li> <li>・事業実施にあたっては、電線管理者と協議のうえ、コスト縮減に向けた検討を行う。</li> </ul>
パートナーシップ ユニバーサルデザイン への配慮事項・内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地上機器を設置するにあたっては、景観に配慮した形状、配色を採用し、阿蘇くじゅう国立公園のイメージアップを図る。</li> </ul>
関係法令等の手続き の把握・完了状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然公園法に基づく届け出が必要。</li> <li>・環境配慮システムによる環境配慮が必要。</li> </ul>

## 【 周辺状況 】

関連事業	・関連事業なし
市町村、地元の状況	・道路の景観向上について、阿蘇市より要望があっている。
説明会の開催状況と関係者の意向	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国、県、市町村、民間団体が協同で策定した「阿蘇くじゅう国立公園まんきつプロジェクト」に、景観を阻害している電線の移設・撤去に関する記載がある。</li> </ul>

## 【環境影響】

## ① 緑・自然生態系への配慮

	環境配慮事項	該当地域の有無等
1	希少な野生動植物や特定植物群落などの生息や生育地域及びその周辺地域に該当しないか。	無
2	生態系の保全に重要な湿地、湿原、干潟又は藻場は存在しないか。	無
3	気候緩和、防災や景観保全機能に重要な役割を持つ森林、草原、街路樹等の緑資源が存在しないか。	無

## ② 地形・自然景観への配慮

	環境配慮事項	該当地域の有無等
1	自然景観資源、特異な地形・地質・自然現象等の優れた自然地形及びその周辺地域に該当しないか。	有 配慮する
2	湧水、滝・溪谷、自然海岸など希少な自然地形及びその周辺地域に該当しないか。	無
3	自然地形の改変(切土、盛土)、構造物の設置、緑化等を実施する際の配慮を要する地域に該当しないか。	無

## ③ 水資源への配慮

	環境配慮事項	該当地域の有無等
1	水量、水質の保全に重大な影響を及ぼす水道水源等の上流域に該当しないか。	無
2	河川、海域、地下水等を汚染するおそれのある地域に該当しないか。	無
3	地下水量あるいは地下水かん養量を減ずるおそれのある地域に該当しないか。	無

## ④ 生活環境への配慮

	環境配慮事項	該当地域の有無等
1	史跡・名勝・天然記念物、歴史的建造物、町並み等有形の文化財及び埋蔵文化財等への配慮を要する地域に該当しないか。	無
2	大気汚染、騒音、振動、悪臭への配慮を要する地域に該当しないか。	無
3	周辺地域への日照障害、電波障害、光害や風害の防止への配慮を要する地域に該当しないか。	無
4	住宅地や集落地などの地域コミュニティ分断への配慮を要する地域に該当しないか。	無
5	水辺へのアプローチの確保と親水空間の創出に配慮を要する地域に該当しないか。	無

## 事業評価

: 共通指標

## 【事業評価表】

評価軸	評価項目	配点	評点
重要性	① 事業計画の位置付け	5	5
	② 市町村合併支援	5	3
	③ 無電柱化計画における位置付け	20	20
	④ 緊急輸送道路の指定状況等	15	12
	小計	45	40
必要性	⑤ 特定地域振興	5	0
	⑥ 都市計画における指定状況等	15	8
	⑦ 歩行者交通への影響	10	3
	⑧ 周辺の整備状況	10	5
	⑨ 街並みの成熟度	10	10
	小計	50	26
緊急性	⑩ 車両交通への影響	5	4
	小計	5	4
合計		100	70